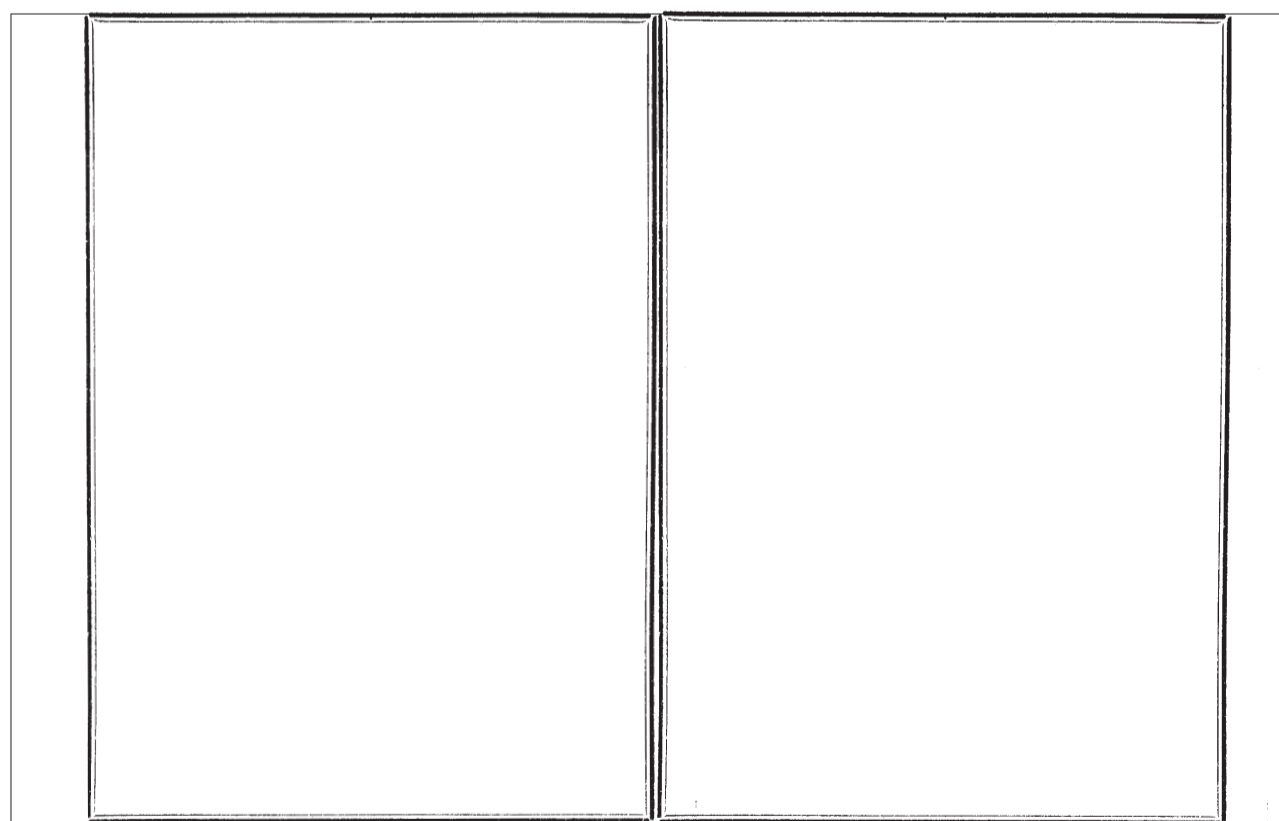
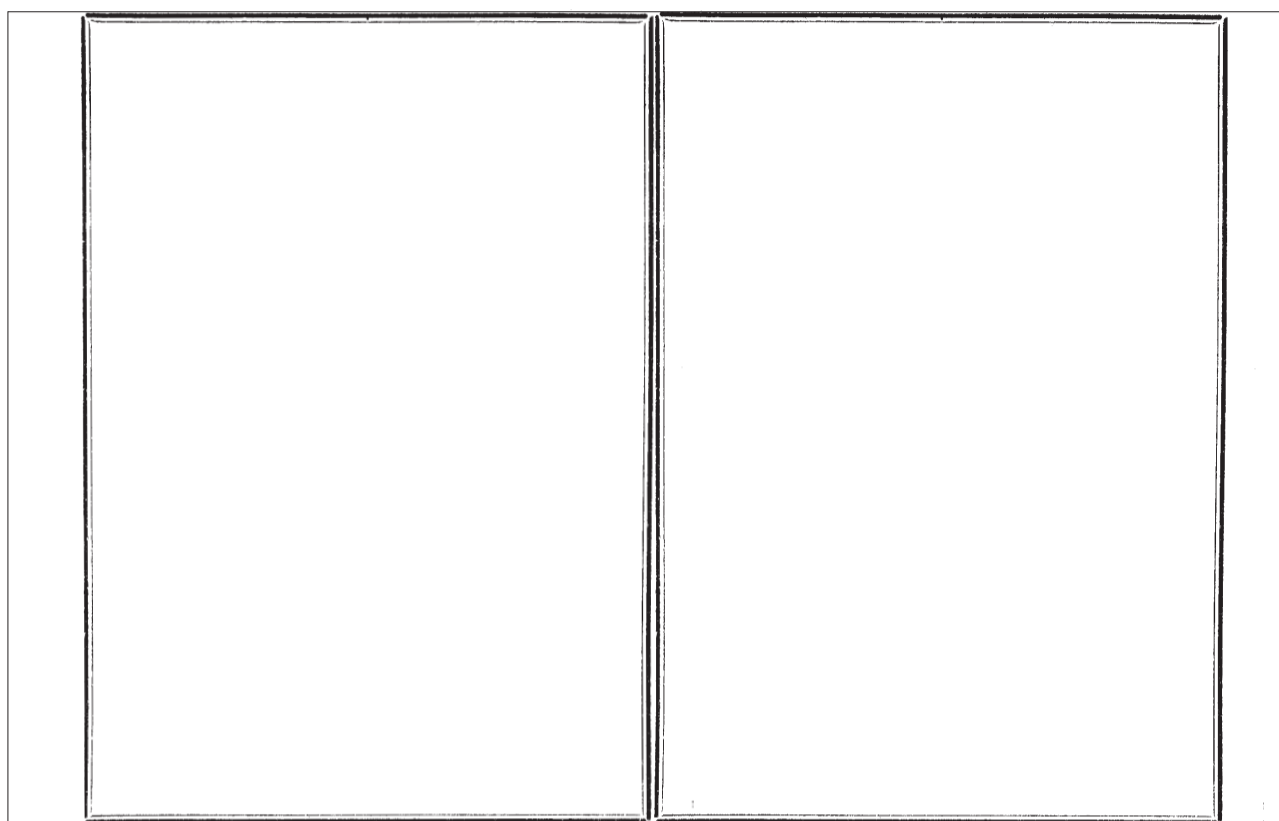


議事速記錄第三十一號

大正十五年第十五次居留民會  
臨時會議事速記錄

天津居留民團



大正十五年第十五次居留民會臨時會議事速記録

大正十五年十二月二日於公會堂

議事日程

- 第一、民會議長選舉
- 第二、民會副議長選舉
- 第三、行政委員選舉
- 第四、豫備行政委員選舉
- 第五、民團會計検査委員選舉

出席議員		列席議員	
田中鶴太郎	黒澤兼次郎	好富	道明
天野仙次郎	大澤大之助	郡	茂行
天田朝義	白井忠三	楡垣	恭興
川本吾一	赤山今朝治	兒島	鸛野
古田治四郎	眞藤葉生	川島	貫明
上田二三雄	有留重利	池田	善吉
山川眞	遠藤盛彌	利根川	久
		牧	尙一
		富成	一二
		田村	留藏
		小倉	知正
		永安	平吉
		小宮山	繁
		武田	守信
		矢澤千太郎	
		杉浦	恭介

(2)

大崎 大生 吉田房次郎 平井久一 野崎 誠近 太宰 正伍  
 永井 忠一 西村 博 砂田 實 池田 初真 岡本 久雄  
 池田三男也 金山善八郎 田村 俊次 千葉 初藏 勝田 重直  
 貝原 收藏 太田 岩吉 相原 俊夫 遠山 猛雄 井野口貞太郎  
 藤田 語郎 山上 逸 石川 通 佐藤 政作

四時二十分振鈴開議  
 ◎中島理事 之より第十五次臨時民會を開きます、定員六十名中出席議員五十九名、只今より總領事の御挨拶が御座います  
 ◎有田總領事 (拍手起る)  
 兼に舉行されました民會議員の選舉も大した事も無く終了し、諸君が芽出度當選致されたことは私の甚だ欣快とする處であります、本日の臨時民會に於ては、民會議長並副議長、行政委員豫備行政委員、會計検査委員等を選舉致しますが、議長並に副議長の職は勿論此の議事に通曉して居る者でなければならぬのでありますが、其の外に最も議事の進行に就て公正に處置をせんと云ふ人でなければならぬのであります、又行政委員並豫備行政委員は民團自治行政の執行の任に膺るのであります、色々と繁雜な事務があることは勿論であります、從來の民團の行政並に天津と云ふものに就て充分の経験があり且理解ある者でなければならぬのであります、殊に之等の事務を處理するに就ては事務の進捗を固る上から云つてお互ひに調滿に協調をしなければならぬと思ひます、民團の會計を検査すると云ふことも之亦民團としては極めて重要な

大正十五年第十五次居留民會臨時會議事速記録

(3)

事て、之等の各員を選舉する本日の臨時民會は極めて大切なのであります、之等の點を充分御了承の上に議長、副議長其他各員を御選出あらんことを希望致します、議長並副議長の選舉が終るまで假議長として民團法施行規則に據つて年長者である千葉初藏君を選びます(拍手起る)  
 ◎假議長(千葉初藏君) (拍手起る)  
 今回私が議員中の年長者故假議長の席に着くことになりました、總領事閣下より私に假議長の指命を戴きましたことは誠に光榮の至りて御座います、不尙に不拘憚り乍ら議長席を汚します之より民會議長の投票を致します(拍手起る)  
 無記名投票であります、只今投票用紙と名刺を配布致しますから、名刺に名前を書いて投票用紙に添へてお出し下さい  
 ◎有田總領事 それでは選舉立會人に好富、吉田の兩君をお願ひ致します  
 ◎藤田語郎君 私は議員各位に對して一言申上たいと思ひます、私は先達て來一部の人に議長候補として推薦して戴きましたが、私は到底其の任では無いと考へておりました、處が昨今に於きまして前議長の黒澤氏が候補としてお立ちになりましたが、私も非常に適任であらうと思ひます、同時に同氏と競争して議長に成りたくは無いと思つて居ます、茲に改めて御辭退致します、又之迄運動をして戴きました方に對して厚く御禮を申上ります  
 ◎遠山猛雄君 私は將來の爲に一言致したいと思ひます、選舉法に據りますと、此の席上に於て如何なる人を選舉すべきかと云ふことを發表することは、恕すべからざる選舉違反と思ひます、そう云ふことは今後止して貰ひたい、(進行と呼ぶ者あり)

(4)

(好富、吉田の兩議員立會す)(此間投票)  
 ◎假議長(千葉初藏君) 投票は皆済みましたか  
 ◎假議長(千葉初藏君) 議長選舉の結果を御報告致します  
 黒澤兼次郎君 四十九票 藤田 語郎君 八票  
 貝原 收藏君 二票  
 多数決を以て黒澤君が議長になりました(拍手起る)  
 引續き副議長の選舉を致します(此間投票)  
 ◎中島理事 一寸假議長に代つて申上ります、選舉の結果は  
 勝田 重直君 二十五票 有留 重利君 二十二票  
 貝原 收藏君 三票 好富 道明君 二票  
 遠山 猛雄君 一票 藤田 語郎君 一票  
 遠藤 盛彌君 一票 砂田 實君 一票  
 楡垣 恭興君 一票 富成 一二君 一票  
 でありましたが、多数の勝田君、有留君共に過半数に達しませんでしたから、館令第十一條に據りまして更に決選投票を致します(此間投票)  
 ◎假議長(千葉初藏君) 副議長の投票の報告を致します  
 勝田重直君が副議長に當選致されました  
 勝田重直君 三十二票 有留 重利君 二十七票  
 ◎假議長(千葉初藏君) 副議長が極りましたので私は之より新議長と代ります(拍手起る)

議長(黒澤兼次郎君)登壇 (拍手起る)

御祝辭に加へまして一言御禮を申上ます、本十五年度に於ける居留民會議員の任期は已に終了して、諸君が新に民會議員に當選されたことは誠に御同慶の至りて衷心より御喜びを申上ます、不尙黒澤が此の度榮譽ある議長に當選致しましたことに就ては深く御禮を申上ます、御承知の如く私は非才淺學でありまして、皆様の御期待に副ふことは到底六ヶ敷いと思ひますが、幸ひに從來の如く諸君の御援助を得まして此の職を全ふしたいと思ひます、茲に謹んでお承け致します (拍手起る)

勝田重直君 登壇 (拍手起る)

私が副議長の榮職に着くと云ふことは、甚だ潜越の至りて且烏語々聞敷い譯なので、甚だ汗顔の至りてあります、然し皆様から斯く御後援に預つて幸ひに老翁なる議長を仰いで居ります上は、大過なきを期して行くことが出来ると思ひ居ります、先程總領事からのお話しの如く議長、副議長は議場の整理に最も通曉せる者でなければならぬと云ふ仰せに適合し兼ねる人物であります、第二段の公正な點に付ては充分議長と共に服膺して過りの無い様に努力致したいと考へて居ります、一言御挨拶を述べまして御禮を申上ます (拍手起る)

議長(黒澤兼次郎君) 今より十分間休憩致します (拍手起る)

議長(黒澤兼次郎君) 之より會議を開きます

勝田重直君 先程私の御挨拶の中に老翁なる文字がありました、それは老巧の誤りてあります (拍手起る)

議長(黒澤兼次郎君) 選挙に入る前に皆様にお話致します、只今楡垣議員より天機奉伺の御事に關して緊急動議が出て居りますが、選挙を後にして之を先に語りたくと思ひますが御異議ありませんか、(賛成の聲起る)

それでは選挙を後にして動議を入れることに致します

議長(黒澤兼次郎君) 楡垣議員(登壇)

私は茲に謹んで、聖上陛下の長きお懐みに涉らせられることに就きまして、吾々海外同胞は一日も速かに御平癒あらんことを祈願して居りますが、昨今新聞紙上によつて御容體を伺ひ奉りますに、最早二十日以上にお滞りになつて、連日の御懐みに御熱を加へられて居られると云ふこと、母國六千萬の同胞は言ふに及ばず、吾々も只今申します通り一日も速に御平癒あらんことを願ふ次第であります、此のお熱を加へられたと云ふ點に就ても誠に恐れ多いこと乍ら御平癒を祈る次第であります、願はくば五千人の同胞を代表する民會は此の機會に天機を奉伺し、併せて御見舞申上ることを滿場一致御賛成願ひたいと思ひます (拍手起る)

議長(黒澤兼次郎君) 楡垣議員にお尋ね致しますが、御見舞は電報に致しますか

議長(黒澤兼次郎君) 私は議長の名を以て電報なり或は御書なりを以てお願ひ致しますと思ひます (賛成の聲起る)

議長(黒澤兼次郎君) 只今楡垣議員から御提案の聖上御見舞の件は、滿場一致御賛成の様で

すから其通り計つて差支御座いせんか、(賛成の聲起る)

それでは御見舞文の起草委員五名許り選びたいと思ひます、選挙に致しますか、又は議長指名と致しますか、(議長指名と呼ぶ者あり)

議長(黒澤兼次郎君) それでは議長指名に御賛成と思ひますから、西村君、森川君、遠山君、杉浦君、白井君此の五君を起草委員に指名致します、引續き選挙を致しますが此の選挙が終りましたならば、此の五名の方々は別室で御起草願ひたいと思ひます

有田總領事 選挙立會人として山川、佐藤兩君にお願ひ致します

議長(黒澤兼次郎君) 之れより行政委員選挙を行います選挙の方法は單記無記名であります (山川佐藤の兩議員立會す) (此間投票)

議長(黒澤兼次郎君) 投票洩れは御座いせんか (發言者無し)

議長(黒澤兼次郎君) 開票致します、名刺の數と投票數が合致して居りますから之より開票致します (此間開票)

議長(黒澤兼次郎君) 開票の結果を御報告致します

藤田 語郎君 七票 白井 忠三君 七票

利根川 久君 六票 砂田 實君 六票

田村 俊次君 六票 上野 壽君 六票

牧 尚一君 六票 大澤大之助君 五票

永井 忠一君 五票 川本 吾一君 五票

何れも行政委員に御當選になりました (拍手起る)

次は豫備行政委員の選挙に移ります、矢張り單記無記名であります (佐藤山川の兩議員立會す) (此間投票)

議長(黒澤兼次郎君) 投票洩れはありせんか (發言者無し)

無ければ開票致します、投票數と名刺數が合致しましたから、之より開票致します

議長(黒澤兼次郎君) 開票の結果を御報告致します

好富 道明君 一八票 楡垣 恭興君 一七票

川島 範吉君 一三票 有留 重利君 三票

遠藤 盛彌君 二票 太宰 正伍君 一票

郡 茂行君 一票 山川 眞君 一票

山上 逸君 一票 大崎 犬生君 一票

吉田房次郎君 一票

てありますが、此の省令によりますと得票を得た者は、少く共三票以上で無くてはいけませんので、只今の處四名迄は決定致しましたが遠藤君以下は一度選挙を致します

(山川佐藤の兩議員立會す) (此間投票)

議長(黒澤兼次郎君) 投票洩れは御座いせんか (發言者無し)

之より開票致します、投票數と名刺數とが合いましたから、之より開票致します (此間開票)

◎議長(黒澤兼次郎君) 開票の結果を御報告致します、得票三票以上の者の中遠藤盛彌君が最高票であります、もう一度豫備行政委員を讀み上げます  
好富 道明君 津垣 恭興君 川島 範喜君  
有留 重利君 遠藤 盛彌君

◎議長(黒澤兼次郎君) 引續き會計検査委員の選挙を致します、三名連記無記名投票であります  
(山内佐藤の兩議員立會す) (此間投票)

◎議長(黒澤兼次郎君) 投票渡れば御座いませんか(發言者無し)  
それでは開票致します

投票数と名刺数が合致しましたから、開票致します (此間開票)

◎議長(黒澤兼次郎君) 開票の結果を御報告致します  
池田三男也君 三三票 田中鶴太郎君 二八票  
郡 茂行君 二七票 山上 逸君 二四票  
佐々木敏丸君 一八票 相原 俊夫君 五票  
太宰 正伍君 四票 平井 久一君 四票  
永安 平吉君 三票 富成 一二君 三票  
川島 哲明君 二票 小宮山 繁君 二票  
小倉 知正君 一票 眞藤 兼生君 一票

岡本 久雄君 一票 赤山今朝治君 一票  
矢澤千太郎君 一票 山川 眞君 一票

てありまして、池田三男也君、田中鶴太郎君、郡茂行君の三名が會計検査委員に當選致されました(拍手起る)

◎議長(黒澤兼次郎君) 先刻依願致しました聖上御見舞の起草案が慎重審議の上出来ましたから只今朗讀致します、敬意を表する爲に諸君の御起立を願ひます(一同起立)  
「聖上陛下ノ御不豫未タ御快癒遊ハサレサル御趣居留民一同深憂哀懼ニ堪ヘス謹シテ御不慮ノ一日モ速カナラシコトヲ祈願シ奉ル  
右御執奏ヲ乞フ  
大正十五年十二月二日  
天津居留民會議長 黒澤兼次郎  
宮内大臣一木喜徳郎殿  
(拍手起る)

◎議長(黒澤兼次郎君) 此の起草案を御差支ありませんか(賛成の聲起る)然らば只今朗讀致しました御見舞電は講場一致を以て御賛成と思ひます、之で本日の議案は全部議了致しました、本日の議事録署名委員は富成君金山君にお願致します(拍手起る)  
(六時二十五分散會)

大正十五年度第十五次居留民會臨時會要録  
一、議 員 六十名  
二、會 期 一日(大正十五年十二月二日)  
三、會 場 公會堂  
四、議長及會議係

議長	黒澤兼次郎
理事	中島徳次郎
書記	宮木政央
全	平野喜久太郎
全	今井重胤
全	鈴木美喜太郎
全	河島武雄
連記	

